

平成24年度農地・水保全管理支払交付金中国四国農政局長最優秀賞 平沼田地域の環境を守る会 (山陽小野田市 厚狭)

このたび、平沼田地域の環境を守る会(山陽小野田市)が「平成24年度農地・水保全管理対策中国四国農政局長最優秀賞」を受賞されました。山口県は、平成23年度の河原地域資源保全会(長門市)に続き、2年連続の受賞です。表彰式は、平成25年1月11日(金)岡山市の中国四国農政局で行われ、平沼田地域の環境を守る会の村上俊治会計担当(農事組合法人 和の郷 代表理事)に國弘実中国四国農政局長より表彰状が贈呈されました。平成24年度の中国四国農政局長最優秀賞の着眼点(テーマ)は、農地・水・環境の良好な保全と質的向上をめざし、地域の話し合いにより「人・農地プラン(地域農業マスタープラン)」等に取り組み、持続可能な地域づくりを展開している活動組織を対象としていました。本組織は、農地・水保全管理対策と連携して担い手の確保や農地集積など将来の地域農業の改善に取り組んでいるところが高く評価されたところです。

平沼田集落「人・農地プラン」の概要

- ・ プラン決定日:平成24年4月12日 (中国四国農政局管内における認定第1号)
- ・ 中心経営体:1組織、連携する農業者:16名 農業集落数:1集落 (平沼田集落)
- ・ 実施期間(平成28年度まで)に農地集積が予定されている農地面積:16.2ha
- ・ 農地集積後の中心経営体の経営面積:16.2ha

中心経営体である「農事組合法人 和の郷」

- ・ 平成24年4月14日設立
代表者:村上俊治 経営規模16.2ha 構成員30人
- ・ 経営内容:水稲、麦、飼料作物、ブロッコリー、かぼちゃ



※ これまで個人間で結んでいた利用権設定をすべて解除して、農業組合法人「和の郷」がゼロから農地を集積した。その結果、連携農業者16人、提供予定農用地16.2ha。「農地集積協力金」の対象は11戸(戸別所得補償加入者)となっている。全戸参加型法人で集落内の農地集積率は85%と非常に高い。すなわち、平沼田地域の全農家16戸=平沼田自治会=平沼田地域の環境を守る会=平沼田水利組合=「農事組合法人 和の郷」≒竹林ボランティアである。



前列右から2番目 平沼田地域の環境を守る会 村上会計



将来を見すえた上手な世代交代を！

平沼田集落全体がひとつの家族 隣人愛が中山間地域を守る！

日本の農村社会は、「結い」「手間替え」といった様々な扶助や協働の精神を培ってきた。しかし、講など金融のしくみは銀行に、介護や冠婚葬祭は外部サービスに、ゴミ処理や災害復旧は行政の仕事に替わっていき、農村社会が有していた高度なコミュニティ機能は低下するとともに、人間関係も希薄化してきた。今後、財政難等により、行政の一部を集落が担うことになれば、昔ながらの協働や防犯、環境保全活動などを集落で復活させる必要性が伴うわけであるが、昔の集落に備わっていた高度なコミュニティ機能、集落の自立性が平沼田集落には醸成されている。

平成4年度任意団体「平沼田営農組合」の設立を契機に平均20アール区画のほ場整備事業を実施した。その後、県単事業などを利用して農業機械の共同購入、共同利用をすることにした。土地利用型農業の経費で大きいのが機械代であり、小さな農地でみんなが個々に機械を持っていたら、機械貧乏で破綻してしまう。だから、みんなで機械を買って長く大事に丁寧に使う約束をした。すなわち、農機具の共同購入や共同利用を行い、個別経営による過剰投資を避けてきたところである。こうした機械の共同購入や共同利用が集落の連帯感を育んできた。

このような状況の中、平成24年に設立した「農事組合法人 和の郷」の役員6名は、会計・事務、営農、機械・施設の3部門に配属される定年世代(平均67歳、うち一人は女性理事)だが、**部門ごとに現役世代(平均47歳)の補佐役を設けた**。5年、10年後を見据えて、世代交代の訪れる時期に、補佐役が次世代の集落営農をしっかり担ってもらうためである。

このように、農地をスムーズにバトンタッチできる仕組みづくりを地域ぐるみで話しあって決めている。また、農事組合法人 和の郷においては、「作付けから管理、販売まで」一貫して組織的に取り組むことにより、労働力の確保、持続可能な営農の実現を図ることになっている。

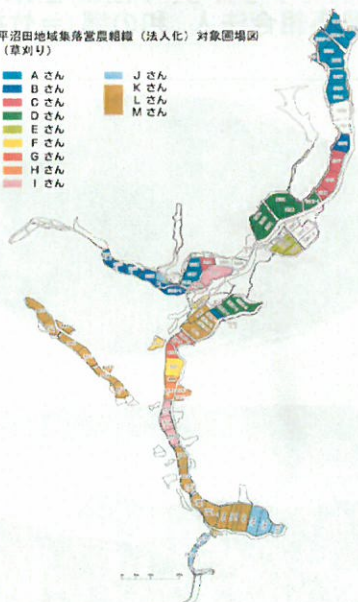
そして、まだ実現には至っていないが将来的には、農作業だけではなく、**介護や福祉においても地域で完結できないか模索している**ところである。



平沼田地域集落営農組織(法人化)対象団地(草列り)

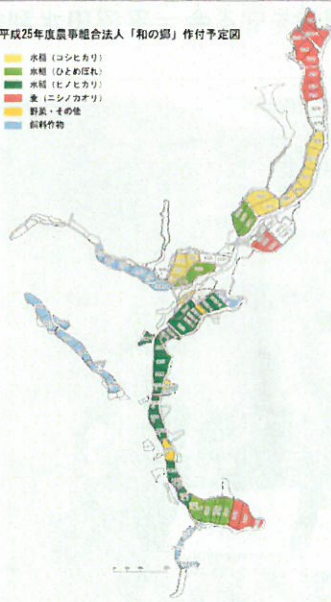
Aさん
Bさん
Cさん
Dさん
Eさん
Fさん
Gさん
Hさん
Iさん

Jさん
Kさん
Lさん
Mさん



平成25年度農事組合法人「和の郷」作付予定図

水稲(コシヒカリ)
水稲(ひとめぼれ)
水稲(ヒノカネ)
麦(ニシノカネ)
野菜・その他
飼料作物



土地利用図

平成24年度に農地の郷が集積予定
平成25年度に農地の郷が集積予定

